

10月1日から定期予防接種へ

ロタウイルス 予防接種

令和2年8月 以降の出生児 対象

ロタウイルス感染症は、ロタウイルスによる急性の胃腸炎で、乳幼児期（0～6歳頃）にかかりやすい病気です。主な症状は、下痢、吐き気、嘔吐、発熱、腹痛で、脱水症状により入院が必要な場合があります。
10月1日からロタウイルス予防接種が定期予防接種になります。ロタウイルス予防接種はワクチンが2種類あり、ワクチンにより接種期限、回数異なります。

予防接種の流れ

① 郵送もしくは赤ちゃん訪問の際に接種券と予診票をお渡しします。

② 接種券の内容を確認し、医療機関に予約して予防接種を受けましょう。

※ロタウイルス予防接種のワクチンは経口ワクチン（口から飲むタイプ）です。

持ち物

接種券・予診票・母子手帳

1～3回目の接種券、予診票をお渡しします。

ロタウイルスワクチンの

接種間隔に要注意！

ロタテックの場合

生後6週から32週までに3回接種します。ただし、2・3回目の接種には、前回の接種から27日以上間隔をあげる必要があります。

ロタリックスの場合

生後6週から24週までに2回接種します。ただし、2回目の接種は、1回目の接種から27日以上間隔をあげる必要があります。

※どちらのワクチンも14週6日までに1回目を接種してください。

ロタウイルスワクチン予防接種依頼書

主治医 様

下記の人は、ロタウイルス予防接種の該当児ですので、予防接種を依頼します。

令和 2年 月

智頭町長 金兒 英夫

ロタウイルスワクチン予防接種
1回目接種券
(ロタリックス どちらかに○ ロタテック)

対象児名	みほん
生年月日	年月日
住所	八頭郡智
保護者名	
接種年月日	
医療機関名及び医師名	

標準接種期間：生後2月～生後14週6日までに行う



※任意で接種したことの都合は、その回数分接種したとみなします。



予防接種を 遅らせないで！

新型コロナウイルスの感染拡大によって、予防接種を控えた方がいと考える人がいますが、予防接種は先延ばしにするべきではありません。

お子さんの一番必要な時期に予防接種の案内を行っています。予防接種を遅らせると免疫がつかぬのが遅れ、重い感染症にかかる場合もあります。
お子さんの健康が気になる時だからこそ、予防接種を計画通り受けましょう。